

## 放射能被ばくにかかわる子ども健康相談会のご案内

原発事故の放射能汚染によって不安を抱えておられる保護者とそのお子さんを対象とする健康相談会を開催いたします。健康相談とは、実際に聴診器を当てたりする医療行為ではありませんが、医師が放射能に関する不安や悩みをお聞きしながら生活や健康へのアドバイスをを行います。

甲状腺エコー検査のことや、「のう胞って何?」、「異状がある時はどうすればいいの?」、「もっと詳しく知りたい」といったような、検診結果へのご質問や今後の経過についてのお話などにもお応えいただくことができます。<ご相談費用は無料です>

※当日受付で問診票に体調および必要事項をご記入いただきます。

日 時：2015年5月16日（土）午後13:00～15:30

予約時間：13:00～、13:50～、14:40～（ひと組40分程度）

場 所：「ほっとスペースそよ風」（柴田郡柴田町船岡中央1-2-23） ☎ 0224-58-3443

担当医師：山崎知行（やまさきともゆき）先生

1943年生まれ。医師（おもに内科・皮膚科）。1969年鳥取大学医学部卒業。1984年和歌山県岩出市に上岩出診療所（内科・皮膚科・小児科）を開業、現在に至る。1986年のチェルノブイリ原発事故以降、市民運動などのかかわりの中で、医師の立場から放射能汚染・被ばく被害に取り組んでこられました。2005年、2006年、2008年チェルノブイリ来訪、現地の方々や現地の医師との出会いを重ね、学びを続けておられます。

お申込み：5月14日（木）17:00まで、放射能問題支援対策室いずみにお電話、メール等にてお申込みやご希望の予約時間をお伝え下さい。3組前後募集します。先着順です。

健康相談とは

健康相談とは、健康診断と異なり聴診器をあてる等の行為は致しません。問診票にあらかじめ体調を記載していただき、それをもとに具体的な健康状態についてカウンセリングしていきます。特に保護者の皆さんは子どもたちのからだの不調を放射能の影響なのか知りたいというケースが多いので、そのことに対してカウンセリングし、冷静に判断することで、課題整理をしていきます。現在は低線量被ばくの影響への不安が高まっているかと思しますので、アドバイスしていただけたらと思います。また、お子さまの症状あるなしに関わらず相談受付可能です。保護者の方のみでの相談もできます。

この企画は日本キリスト教団大阪教区、会津放射能情報センターの協力を得て行っています。

お問い合わせ・お申込み先：日本キリスト教団東北教区放射能問題支援対策室いずみ

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1丁目13-6

Tel 022-796-5272（平日9時から17時まで） E-mail izumi@tohoku.uccj.jp